

わたしたちの町と 成田空港

Vol.
34

成田空港の更なる機能強化により、これまで以上に町と成田空港との関係が密接となることから、成田国際空港(株)から交付される「成田国際空港周辺対策交付金」を、町ではどのように活用してきたのか、また今後どのように活用していくのかなどを紹介します。

今回は、成田国際空港周辺対策交付金を活用した「消防・防災施設の整備等」の内容をお伝えします。

企画空港課空港班 ☎84-1279

『災害に強い町』を目指して

～消防自動車や防災行政無線屋外拡声子局の 整備等により災害対応力が向上～

9月1日は『防災の日』ですが、町では、成田国際空港周辺対策交付金を航空機騒音対策のほか、消防・防災対策にも活用しています。

令和4年度には、成田国際空港周辺対策交付金を活用し、小型動力ポンプ付積載車の新型車両への入れ替えや防災行政無線屋外拡声子局の停電時における72時間対応可能なバッテリーの改修工事などを行いました。

小型動力ポンプ付積載車の入れ替えや防災行政無線屋外拡声子局の改修工事を実施したことにより、災害対応力が強化されました。

小型動力ポンプ付積載車



第5分団第1部(篠本一区・篠本二区・篠本三区)



第5分団第2部(新井・宝米・二又)

防災行政無線 屋外拡声子局



新井子局

横芝光町は、これまでもこれからも安全・安心なまちづくりを推進するため、住環境の保全をはじめとした環境対策に努めるとともに、成田空港との共生共栄を図り、町の活性化に取り組んでまいります。

次号は、成田国際空港周辺対策交付金を活用した「航空機騒音測定(夏季)」をお伝えします。

